

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成29年6月20日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4690101458
法人名	株式会社 なごみ
事業所名	グループホーム セセラぎの里 鹿児島南
所在地	鹿児島県鹿児島市東谷山二丁目5番8号 (電話) 099-210-0753
自己評価作成日	平成29年5月22日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成29年6月7日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホーム4階では入居者様との会話や交流に力を入れています。認知症状はお一人おひとり異なりますが、集団活動への参加も非常に良く一つの行事に対して一丸となって取り組んでいます。そして、その達成感を共有できている点が4階のアピール出来る点と考えています。また、社交性の高い方が多く笑顔や笑い声の絶えない点も4階の誇れる点と思っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・当ホームは7階建てのビルの3階にデイサービス、4～5階にグループホーム、6～7階は有料老人ホームが併設されている。ホームの利用者は併設事業所及び職員と馴染みであり、温泉に入ったりトレーニング機器を活用しこれまでの生活を継続できるように支援している。
- ・自治会や通り会に加入し、地域の運動会や谷山祭り等の地域行事に積極的に参加している。ホームの行事に民生委員や自治会長を招いたりボランティアを受け入れている。入居者は買い物や散歩時の挨拶等、地域と良好な連携が保たれている。
- ・重度化や終末期については看取り指針に沿って本人や家族の意向を踏まえ、状態の変化があれば主治医・職員と連携し全員で方針を話し合い支援する体制ができている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	入居者様がその方らしく生活できる想いを込めた理念です。毎朝の申送り時に唱和を行い、職員の意識を高めるようにしています。	開設時に検討した理念をホールやエレベーターホールに掲示し、朝礼時に唱和している。毎月のミーティングでケアの振り返りを行ない、理念の実践に繋がっている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	運営推進会議で自治会長や民生委員の方に情報提供を求め、地域の商店の方にも地元の活動の情報提供を呼び掛けています。	法人で自治会・通り会に加入し、地域運動会や谷山まつり等の地域行事に参加している。地元での買い物等で地域の一員として交流している。幼稚園児との定期的な交流やふれあい会食への参加等で今後も交流の機会を増やしていく計画である。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	運営推進会議や月刊誌で活動内容の報告を行い、地域の方々への理解に取り組んでいます。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>2か月に1度の運営推進会議で活動状況、事故報告等を行い、参加していただく方々にご意見をいただいてサービスの向上を図っています。</p>	<p>会議は定期的開催し、ホームからヒヤリハット・事故報告を含めた状況報告と意見交換を行っている。多様な意見が出され、質問や情報等をサービスに活かせるようにしている。行事で外出する際の地域情報を得たり、ホームの情報を発信する機会となっている。</p>	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>市の実施する説明会や研修会に積極的に参加させていただいています。入居者様と関係機関の仲介役として連携を図れるよう努めています。</p>	<p>市の担当者に出向いて利用者の暮らしぶりやケアの様子を伝え相談を行っている。市主催の研修会・会議に参加し情報交換に努め協力関係が築けるようにしている。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>職員が中心となり身体拘束の知識を学び、職員の共通認識を図っています。また、日々のケアを振り返り身体拘束を行わないケアに取り組んでいます。</p>	<p>法人のリーダー会、拘束廃止委員会を毎月実施し、拘束に関する研修を行っている。職員の気になる言葉については気付いた時に注意し意識付けをしている。玄関は施錠しているが、利用者が出たい時は職員が同行して自由に出かけている。職員は身体拘束をしないケアの理解と実践に努め利用者の自由な暮らしを支援している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	勉強会を通して虐待への理解を深めています。また、日々の活動の中で虐待防止の意識を持って支援に取り組んでいます。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	成年後見人制度が必要と思われる入居者様の支援を通してご家族と話し合い、主治医との連携を図っています。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約時、または事前にお話をさせていただき入居者様、ご家族の理解・納得を得られるように務めています。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	入居者様との日々の会話やご家族訪問時に意見、要望を伺い運営に活かしています。運営推進会議にも入居者様、ご家族を招き、外部の方に意見を伝えられる機会を設けています。	利用者には日常のケアの中で思いを聞いている。家族には面会時に声かけを行い気軽に意見や要望を出してもらえるよう心がけている。電話で要望等を聞いたり、運営推進会議で意見を述べる機会を設けている。「もっと外出させて欲しい」との意見には毎日散歩に出かける等、できるだけ要望に沿って対応している。意見箱も設置している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>毎月事業所内でミーティングを行い職員の声を集めています。ミーティングに参加出来ない職員にも議事録等で意見集約を図っています。</p>	<p>日頃からコミュニケーションを図るように心がけ、毎月のミーティングや連絡ノートで職員の意見や要望を引き出し運営に反映させている。勤務時間変更など管理者は職員の意見を聞き勤務に配慮したり、提案を受け夏は散歩の時間を夕方に変更する等、季節によって日課を見直すようにしている。個別相談は管理者が受けて対応している。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>職員の資格取得に向けた支援を積極的に行っています。取得後は、手当として給与等に反映するだけでなく、本人の意向を重視しながら職場内で活かせる労働条件づくりに努めています。また、職員間の交流、気分転換が図れるよう、新年会等の場を設けています。</p>		
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>法人内外の研修を積極的に受けられるよう機会の確保に努め、更に各種委員会活動を通して職員一人ひとりの資質の向上を図っています。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>昨年8月に開設後、地域の事業所と交流を積極的に図り助言等を頂いています。また、福祉ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を行い、職員・サービスの質の向上を図っています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>入居前、入居時のアセスメントを心掛け入居者様の意向に沿える支援の提供に努めています。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>上記と同様ご家族の意向も聴かせていただき信頼関係の構築を図っています。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>アセスメントを通して本人、家族の意向、これまで利用してきたサービスを把握し入居者様に最適な支援が提供できるよう努めています。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>画一的なサービスになりがちですが、掃除や調理など職員と共に活動できるよう取り組んでいます。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		<p>○本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>ご家族との対話も大切にし、その時々のご家族の意向を確認し、入居者様の支援に繋げられるように務めています。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>入居者様の意向を大切にし、入居者様との会話の中から馴染みの人や場所を把握し関係性の継続を図っています。</p>	<p>知人等の面会が多く、来訪時は訪問者との関係が途切れないようお茶を飲みながら話をしている。馴染みの店の買い物の支援等もしている。職員や家族と共に入居前の地域行事参加や馴染みの理美容室を利用したり、墓参り等、これまでの生活や関係を継続できるように支援している。</p>	
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	<p>入居者様お一人おひとりとの会話を大切にしており、入居者様同士の関係性の把握・改善が図られています。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>	<p>関係性を大切にし、必要に応じて相談に応じる姿勢を持っています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	アセスメント、モニタリング、日々の活動を通して入居者様の意向の把握に努め、ご家族への理解を求めています。	日々のかかわりの中で行動や会話などから真意を推し測り、記録に残し全職員で共有している。意思疎通が困難な場合は、家族から情報を得る等して本人中心の支援を行っている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	アセスメント、モニタリングだけでなく、レクリエーション等を通して楽しみを持って入居者様自身に話していただける取組みを行っています。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	日々の活動やご家族、医療機関等を通じて把握に努めています。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	入居者様、ご家族の意見を伺いながら本人の意向に沿ったプラン作成、目標期間に応じたモニタリングを行っています。	本人・家族の要望等を事前に把握し、ミーティングで職員の意見を聞きかかりつけ医の意見を参考に介護計画を作成している。モニタリングを3ヶ月に1回実施し、修正をしながら1年毎の見直しに繋げている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>時間、活動ごとに記録に残しており、特記事項があれば連絡ノートに転記して周知、実践を図っています。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>タイムリーなニーズへの対応を心掛けており、入居者様や家族の望む暮らしの変化を日々の支援に繋げられるよう努めています。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>広報誌や運営推進会議から情報収集を行い地域資源の把握を行い、入居者様の満足度を高める支援の提供を心掛けています。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>訪問診療前に入居者様の状態把握に努め、主治医に報告し、診療後の状態報告を入居者様、ご家族に行うようにしています。</p>	<p>本人・家族の希望するかかりつけ医の通院・訪問診療を受けられるようにしている。ホーム協力医・歯科の定期的な往診診療支援のほか、家族が付き添えない場合、職員が付き添い診療結果を家族に知らせている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>入居者様の状態を看護師に報告・相談することが出来ています。今後も医療職と連携を取りながら入居者様の状態管理を行っていきます。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>入院時の連携も病院関係者と図れており、主治医の先生には訪問時に指示を仰ぎながら関係づくりを行っています。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>契約時に重度化・終末期の対応についてご家族に丁寧に説明させていただき理解を求めています。診療経過をご家族にお伝えし状態の相互理解にも務めています。</p>	<p>重度化や終末期に伴う看取りの指針を説明し方針の共有を図っている。重度化や終末期には本人や家族の意向を踏まえ状態の変化がある毎に本人・家族に説明を行い、全職員で方針を共有して協力医療機関と連携をはかりながら安心して最後が迎えられるよう体制作りに取り組んでいる。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>事故発生時の連絡網、離設時のマニュアルを備え、勉強会等を通じて実践力の向上を図っています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>火災訓練を定期的に行い災害時の対応に取り組んでおり、災害時の避難先も確保しています。全職員への周知が図れるよう取り組んでいます。</p>	<p>年1回は消防署立ち会いの避難訓練を法人の事業所合同で実施し、火災を想定して消火・避難・救出の訓練を行っている。自主訓練は業者の協力を得てホーム単独で行っている。運営推進会議で、地域住民の訓練参加を呼びかけている。スプリンクラー・防火扉が設置されており、災害時の備蓄は厨房で一括して水・食料を準備している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>入居者様への声掛けは日々気を付けて対応しています。尊厳の保持を理念にしていますので全職員が入居者様への敬意を忘れない様接遇に気を付けていきます。</p>	<p>年1回研修を実施し、さん付けで呼びかけ、排泄介助のさりげない声かけ、入浴は本人のペースで行う等、利用者の誇りやプライバシーを尊重し、言葉遣いや声かけは日々チェックし合い、尊敬の気持を失わないようにさり気ないケアを行っている。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>入居者様の想いを現せる雰囲気作りを大切にしています。</p>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>職員都合でサービスを提供している部分もありますが、入居者様お一人おひとりの状態に合わせて自立支援に向けた取り組みを心掛けるようにしています。</p>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<p>身だしなみは入居者様だけでなく施設の印象にも繋がるものと考えていますので入居者様の気分に合わせて支援しています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	準備・片付けを入居者様と一緒にに行っています。食事職員と一緒に和やかな雰囲気です。誕生日メニュー、行楽弁当も入居者様から好評をいただいています。	厨房からの配食を受け、ホームで個々に応じた食事形態で提供している。職員と一緒に盛りつけや炊飯等を行い同じテーブルで食事している。誕生会や行事食、ホームの手作りおやつ等の楽しみにも配慮している。外食を取り入れ変化を持たせる等食事を楽しめるよう工夫している。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事量の把握を毎食行って状態管理をしています。日ごとの水分摂取量も職員間で確認して把握に努めています。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	口腔ケアへの声掛けをお一人おひとりに行い、口腔状態の把握に努めています。外部研修にも参加させていただき職員間の意識向上を図っています。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄の自立に向けて、排泄の声掛け・排泄量、形状の確認を行っています。自尊心を損ねないように接遇にも気を付けて取り組んでいます。	居室にトイレがある為、排泄の自立やトイレでの排泄の状況をさりげなく観察しながら確認している。声かけ誘導によりリハビリパンツから布パンツに改善した事例もある。利用者の水分摂取量・排尿・排便習慣等、細かくチェックし、排泄パターンを把握している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	日々の声掛けでの排泄確認や掃除の際の目視を通して排泄状況を確認しています。便秘の際は水分摂取の声掛けや医療職への報告を行っています。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	入浴回数や曜日等の調整をしながら、入居様が楽しめる支援に取り組んでいます。	週3回午後に温泉を楽しみにしている。曜日や順番・入浴時間等、柔軟に対応している。本人の希望や保清の必要時にはホームの浴室を使用することもある。菖蒲湯・ゆず湯等もあり、希望で同性介助も対応しゆっくり楽しんでいる。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	昼寝の時間を設けるなど入居様が生活リズムを崩さない範囲で安眠に向けた支援を行っています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	毎食後、服薬管理を行い服薬忘れの防止を図っています。内服薬の理解が高められるよう医療機関との連携や勉強会を通じた取り組みに努めています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>アセスメント、モニタリングだけでなく、日々の生活を通して入居者様の趣味・嗜好を把握して支援に取り組んでいます。</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<p>気温状況や事故に気を付けながら外出支援を行っています。また、季節の行事等でも外出を行い入居者様の満足度を高めています。</p>	<p>日常的に利用者の体調や天気を配慮し近隣の公園への散歩を実施している。その日の状況により、少人数で買い物に出かけ喫茶コーナーでおやつを食べる事もある。ホームの行事で初詣や季節の花見に出かけている。家族と墓参・法事・外食等で外出・外泊をする利用者もいる。戸外に出かける機会を多く持つよう努めている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>買い物支援を通してお金の大切を理解していただくと共に物を購入する喜びを感じていただけるよう支援しています。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>電話のやり取りは入居者様の意向に沿って都度行えています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>毎月、フロア内の飾り付けを行い、常に季節の移り変わりが感じられるようにしています。カーテン等で光の調節を行ったり、不快な音を立てないように配慮しています。</p>	<p>広くゆったりしたフロアは窓からの採光が十分あり、温度や湿度等、空気清浄機・加湿器を置き、快適に過ごせるように調節している。食堂・談話室は明るく、利用者と職員で手作りした飾りや壁画があり、季節を感じさせる花も飾られている。フロアの一角にある台所に利用者が盛りつけや下ごしらえ等で自由に利用できるよう、設置場所等も工夫され居心地よく暮らしている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>午前は集団活動の時間、午後は自由な時間とし、その時々々の状況に応じて入居者様が安らげる場の提供を目指しています。</p>	/	/
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>入居者様の馴染みのものを居室に置くようにし、安心して生活できる環境作りを心掛けています。</p>	<p>居室はトイレや車椅子対応の洗面台が設置され、寝具はリースで清潔に保たれている。冷蔵庫・タンス・テレビ・仏壇・机等、必要に応じて持ち込んだり、写真等を飾って本人が落ち着いて過ごせるようにしている。いつでも外出できる様にハンガーに帽子や衣服がかけられ、利用者が居心地よく過ごせるよう配慮されている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>ユニットの廊下に手摺りを設置し安全に移動できる環境を作っています。照明も調整ができ、目に優しいものとなっています。</p>		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
		○	3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
		○	3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
			3 たまに
		○	4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
		○	3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
		○	3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない